

Tokyo Video Festival for the people

# 東京ビデオフェスティバル 2015

2015年  
1月17日(土)  
日本工学院専門学校3号館  
10Fホール

## 発表会・上映会開催!!

- 9:00...開場
- 9:30...第1部 TVF2015優秀作品上映
- 13:30...第2部 審査委員による  
(トークフォーラム&公開審査会)  
・大林宣彦氏(映画作家)  
・小林はくどう氏(ビデオ作家・成安造形大学客員教授)  
・佐藤博昭氏(ビデオ作家・日本工学院専門学校講師)  
・権名 誠氏(作家)  
・高畑 勲氏(アニメーション映画監督)  
・羽仁 進氏(映画監督)  
・村山 一郎氏(映画評論家)
- 15:50...第3部 TVF2015発表・表彰式  
ビデオ大賞発表・上映・表彰  
特別賞(奨励賞・サポーター賞)・優秀作品賞・佳作表彰
- 17:00...第4部 これからの市民映像とTVF
- 18:15...誰でも参加できる(TVF交流会)(会費別)



誰もが参加できる  
市民による市民のための  
映像祭

どなたでも参加OK!  
入場無料!

【審査委員・コメンテーター】

(敬称略/五十音順)

【アドバイザー】



大林宣彦  
映画作家



小林はくどう  
ビデオ作家  
成安造形大学客員教授



佐藤博昭  
ビデオ作家  
日本工学院専門学校講師



高畑 勲  
アニメーション映画監督



村山 一郎  
映画評論家



権名 誠  
作家



羽仁 進  
映画監督

【主催】

NPO法人市民がつくるTVF

〒143-0015 東京都大田区大森西2-16-2 2F TEL:03-6404-6613 FAX:03-6404-6614 email:info@tvf2010.org http://tvf2010.org/

【後援】

大田区・大田区教育委員会・(公財)大田区文化振興協会・(公財)大田区産業振興協会・(一社)大田観光協会

【特別協賛】

日本工学院専門学校・サイバーリンク(株)

【協賛】

テレビ愛媛ビデオリポータークラブ・星の降る里声別映画学校・NPO法人湘南市民メディアネットワーク

【協力】

(株)玄光社/ビデオサロン・(株)伸樹社/ビデオジャーナル・NPO法人市民がつくるTVFスタッフ&サポーターのみなさん

【ホームページ】

http://tvf2010.org/



TVFのキャラクター  
トルゾーくん

サポートしたい！

TVFはサポーターの会費と寄付によって運営され、開催されます。  
私達のNPO活動をどうかご支援ください!

【年会費】個人サポーター...1万円 学生サポーター...2千円

その他に準サポーター、団体サポーターがあります。3月末まで有効(年度毎の更新)となります。詳細は専用冊子をご覧ください。

協賛・スポンサー(広告)も募集しています!

2015年  
1月18日(日)  
10:00~15:00  
日本工学院専門学校  
3号館  
16Fプレビュールーム

全国の映像をつくる個人、団体、地域、  
コミュニティー、学校などの作品を  
観て学んで語り合うフォーラム

- ★参加費:3,000円(サポーター・学生:2,000円)
- ★お飲物ご用意します(ドリンク飲み放題!)
- ★交流しながらランチ!(昼食代500円別途)
- ★会場近くにご宿泊のお手配します(宿泊代別途)
- ★詳細及び参加申し込みはホームページをご覧ください。

集まれ!  
映像作家  
映像作家  
映像作家



世界にひとつしかない  
それぞれの作品。  
作者の「想い」が観る人の  
心を動かす。

ビデオ大賞

東京ビデオフェスティバル2015を象徴する「ビデオ大賞」作品は、優秀10作品から審査委員会が選出したもっとも優れた作品に贈られます。

筑紫哲也賞

日本を代表するジャーナリストとして高く評価された故・筑紫哲也氏のご遺族のご厚意により贈られる特別賞です。入賞30作品の中から選出されます。

サポーター賞

市民がつくるTVFのホームページで配信上映される入賞30作品の中から、TVFサポーターの投票により選出される特別賞です。

## [ 優秀作品賞10作品 ]

### 温泉街に、あかりをつけて。

稚内北星学園大学  
代表:白石拓也  
北海道  
20分00秒



豊富温泉はサロベツ湿原に隣接した小さな温泉街だ。皮膚病に効く湯だが、過疎化で寂れている。その中で若者たちが立ち上がって温泉街に「活気」を灯そうとする奮闘記だ。冬には「雪あかり」を演出する。新たな助っ人は温泉治療で新住民となった人たち。活動を通して街には明るさが戻って来た。

### 絵手紙に綴られた東日本大震災

渡邊日菜  
中央大学  
FLP松野良一ゼミ  
21歳  
東京都  
19分59秒



大震災で人びとの心の拠り所になったのは絵手紙だ。未曾有の災害の中で、被災者は何故筆を取ったのかを探ろうとする。ちょっとした絵や言葉を添えるだけで感情を表現、共感することを体感。市民メディアとして再認識。いつまでも避難民と言われたくないと誓う女性が心に残った。

### これで良いのか!里山破壊 ~巨大霊園建設反対運動から見てきたもの~

御法川直樹  
55歳  
神奈川県  
14分53秒



現在、大規模な墓地開発が全国の都市近郊の里山で問題となっており、神奈川県秦野市の渋沢丘陵でも霊園開発で自然破壊が進められようとしている。保溼源として野生動物が生息する豊かな森が、墓地化は生物が住めない乾燥土壌になるのだ。自然保護と行政のあり方を問う問題提起となっている。

### ぼくのくるまいす ~障がいをもつ親子~

土生拓海  
20歳  
神奈川県  
14分53秒



保育園に通う4歳の男子の楽しみは車椅子だ。大好きな父親は下半身に障害を持つツインバスケットの選手で、生まれた時からの身近な車椅子は自慢できる事なのだ。専用の車椅子に乗って、片時も車椅子から離れない。大好きな父の真似をしたいからだ。今は父の障害に何もコンプレックスを感じていない。

### 想いは時空(とき)をこえて

松商学園高等学校  
放送部  
長野県  
19分58秒



長野県から飛ばした風船が東京都清瀬市で働いていた出稼ぎ大工の吉田さんの元に届いた事から中1クラスと吉田さんの文通が始まり、交流は卒業まで続き、その数400通。中三文化祭では吉田さんを招いた。3.11津波発生、高田市在住の吉田さんの安否を心配した卒業生たちと心の交流が再開する。

### アジア太平洋戦争、 中国の2つの戦場

同朋高等学校  
放送部  
愛知県  
15分31秒



この学校では沖縄戦を6年取材を続けているという。今回は何故住民虐殺が起こったのか検証する作品だ。山西省で任務の経験を持つ兵士の証言をきっかけに刺殺訓練を取り上げ、そのような事実が他にもあったのか取材を続ける。次第に何故を掘り下げ、校内の生徒たちで考えようとする対話型は興味深い。

### Remembrance ~追憶のための往復書簡~

塚原真梨佳  
成安造形大学  
22歳  
京都府  
20分00秒



作者と大祖父をつなぐ対話型往復ビデオレターの形式で制作されているところが興味深い。母親の叔父(作者にとっては大祖父)が昔太平洋戦争で、亡くなっていたという事実を知り、無性に会いたくなり、ゼロの状態から調べていくと、謎解きのように次第に様々な情報や事実が明らかになって来る。

### 地図から消された島

松田治三  
77歳  
広島県  
19分15秒



戦時中、風光明媚な小さな島、大久野島が突然地図から消された。この島には秘かに化学工場があり、毒ガスを作っていた。働く人は何故か色が黒いのは、ガスが汗にしみ込んで、ガス焼けたからだと言う。作者は当時の証言を元に生々しい事実を探っていく。当時テスト用に飼育された兎が今では島の名物となっている。

### といたいの子どもたち

大野進二  
73歳  
山口県  
17分28秒



山口市阿東の子供達は「といたい」の伝承を守っていて、冬休みには、藁馬づくりが始まる。小正月の日、子供達は各家庭の玄関先に藁馬をそっと置き、「といたい」と言って隠れる。お返しにお土産を頂戴する慣習だ。この幸せを届ける行事が文化庁から無形文化財の指定を受け、地域起こしに繋がった。

### PFLEGESTUFE/ LEVEL of CARE

Julia PETERS  
38歳  
ドイツ  
20分00秒



アルツハイマーの母と抱える娘の葛藤のドラマ。母親宅を訪れると、母親はトイレに座り込んでいた。医療勧告部門の調査員が要介護レベル調査にやって来た。母は別人のように化粧し、健康であるかのように立ち振る舞い、娘は困惑してしまい、表面的な調査員に激怒するが、調査員は診断書を見ていたのだ。



東京ビデオフェスティバル2015には、海外を含めた217作品が寄せられました。その中から選りすぐられた入賞30作品は、それぞれが市民目線で表現された素敵な作品が揃いました。世界でひとつしかないオンリーワンの傑作ばかりです。



## 佳作20作品

### 大型書店がやってきた

有沢準一  
77歳  
北海道  
12分43秒



北海道では本屋がない町が3割もあるという。留萌市も同様になった。立ち上がった市民の働きに行政が動いた。大型書店が誘致に応じた。大型書店を迎えたのは「書店を留萌に呼び戻す」主婦たち6人の活動だ。更には「応援し隊」として、店員の仕事をこなす。市民に読書熱を高める活動の成果を紹介。

### きずな ～支えられて15年～

岡部真人  
65歳  
北海道  
9分50秒



教え子の結婚式に招かれる。カップルは中学時代の同級生で夫は元暴走族。16歳で彼女は出産。籍は入れたが、式を挙げていなかった。見かねた姉夫婦がサプライズを企画したのだ。彼は高職になり、今では起業し、100人のリーダーだと言う。道を譲らずに來れたのは、家族、友人の支えがあったからだという事が伝わる。

### 銃を置いた兵士たち ～消えていく沖縄戦秘話～

北星学園大学  
阪井研究室  
映像制作チーム  
北海道  
16分50秒



沖縄戦では20万人が死亡。沖縄県慶良間諸島にある阿嘉島では戦いの中で、米軍から、無血降伏の呼びかけが行われ、日本軍が降じ、和平交渉会談が結ばれた行われた史実があった事をレポートする。その中で、長時間に会談が延び、両軍同意で併せて100名の兵士達が海岸で昼食を取ったというエピソードを取り上げている。

### 弥十郎田植え踊り

NPO法人朝日阿  
エコロジー協会  
代表:花山優  
55歳  
山形県  
13分15秒



映像人類学分野の作品。田植え踊りは稲作の豊作を祈願する踊りで、男衆による独特のユーモラスな言葉と踊りが展開される。戦後途絶えてしまった。そこで古老たちが立ち上がって昭和61年復活した。後継者に当時の舌舌語を取材。歌の伝承、残された衣装、舞台装置などエピソードは尽きない。

### STRANGE

亀田貴也  
栃木県  
18分11秒



時間をかけて作られたと思われるクレイ・アニメーション。理解できる言葉やスーパーインポーズもない。兵士達に占拠された町から脱出した男は森の中で、ゾンビの集団に救われる。教会に逃げ込むが、手をもぎ取られ、あわや運命はなるが、最後は射殺されてしまう。悪夢の様な連続だがカット割り巧みで緊張感で溢れている。

### LIFE IS RIVER

内田みのり  
埼玉県立  
芸術総合高等学校  
17歳  
埼玉県  
14分00秒



仲良し3人組の中で、一人が東京へ引っ越すという。慌てた主人公は実在する苦のないカップパを捜すことになった。当然見つからない。図書館にあるカップパ本で実はもう一人の仲間がカップパだと言う事が判明。後半の自分探しの間と映像演出が面白い。高校卒業と別れ、おとなと子供の境目が投影された青春ドラマ。

### 愛すべき人びと

菊竹伸輔  
19歳  
埼玉県  
19分56秒



自画像や家族を描いたセルフドキュメンタリー。大学生の作者が19歳の誕生日に自分の家族を確認する。祖母、母、姉、そして自分。欠けているのは幼いときに別れた父親だ。祖母が言うにはそっくりな身体体と言う。意を決めて、母に父に会うと思いつく。思いを込めて顔の父に会うために出かけたのだが、揺れる空気がいい。

### 川口クワイガールズ

加藤秀樹  
55歳  
埼玉県  
19分40秒



川口市には50歳以上のゴスペル隊の音楽サークルがある。この人たちが団塊世代と若い25歳の弾き語りのアーティストshunnを強引に併せて次第にこらばしていくプロセスを作品にしようとする者は考えた。しかしのりが悪く、波長が合わず、ぎくしゃくした状態の連続。そこで作者は彼らが出演する自主制作作品を思いついた。

### コアジサシ 楽園の悲劇

石倉康雄  
73歳  
埼玉県  
14分10秒



利根川中州に50羽の飛来したコアジサシが営業を始めたのを発見。超望遠レンズで観察を始める。卵を生み、孵化し、雛たちが誕生。暑い日差の中で息絶え絶え。ところが雛は自分の親からしか餌を貰えない。親は自分の子にしか与えないという絶対主義が自然界の鉄則。ある夜中州は洪水に襲われる。ナレーションが巧み。

### 心満たす焔

内田一夫  
78歳  
埼玉県  
16分27秒



飯能市でユニークなストーブづくりに没頭職人を追う。彼が作るのは薪ストーブ。荒れた山を整備し、伐採された資源をエネルギーに代えようとする運動からだ。二酸化炭素を吸収し、空気を綺麗にもする。山間部の家庭では貴重されている暮らしが見えて来る。3.11では奇蹟したストーブが被災地で大いに役に立った。

### 脱皮できない蛇は死ぬ

佐々木真由  
埼玉県立  
芸術総合高等学校  
17歳  
埼玉県  
12分43秒



高校の狭い道場室内だけで展開される青春ドラマ。この部屋の常連の女の子同士が初対面から次第に会話をしだしていく展開。片方は外向的、もう一方は内向的と性格が対照的だ。進学を目指し、屈折した状況の中で自分の悩みを打ち明ける。「変えるんじゃないよ。変わるんだよ」の一言が相手の生き方を変えてしまう。

### 門を作るということ

埼玉県立  
川越高等学校  
放送部  
埼玉県  
10分08秒



夏休み、正門前にノコギリを持った生徒たちが集まった。9月に催される文化祭のゲートづくりが始まる。文化祭の歴史は古く30年前の旗門から。今回はチョコのフルボカー城に挑む。日本建築の木造組工法で骨組みを作り、高さは12メートルほど。設計は1年前に終わっているという。資材は市役所の廃材を利用。

### 生きて伝える

～戦災孤児 吉田由美子さん～

鈴木賢士  
82歳  
東京都  
19分00秒



東京大空襲で両親と妹を失い戦災孤児となった女性の現在までの生き方を取材したもの。彼女は3.10墨田区横網にある東京都慰霊堂にいた。太平洋戦争中米軍の爆撃で亡くなった10万を超える身元のわからない遺骨が納められているからだ。彼女の家族の遺骨もここにあると信じて夢りに来ているのだ。

### 水車の里 街角に在り

蒲 宏樹  
67歳  
東京都  
14分05秒



都電で唯一残った荒川線の鬼子母神前駅の線路近くに水車があることを発見。持ち主に会いたくなった。その人は元花屋さん。店は息子に譲り、毎日ここで樹木や草花の手入れをしている。四季折々展開する小さな自然を人びとが楽しむ。秋になると稲刈りをし、稲束を掛ける。冬になると雪柱ができ、都会では忘れていた季節感が蘇る。

### 李さんの綿

湯本雅典  
59歳  
東京都  
20分00秒



奈良県の夜間中学の庭には秋になると、綿の白い実を付ける。かつて夜間中学の生徒であった李福順さん86歳が韓国から持ち帰って植えたものだ。彼女は貧困の中で在日韓国人として戦後を生きた。晩年中学校で学び、初めて描いた綿の絵は実在に才能が溢れている。その綿の種は東京の女流画家にも伝承された。

### ジオラマ制作に生きる

藤井喜郎  
76歳  
神奈川県  
17分30秒



ジオラマは博物館で展示される立体模型のことで、その制作工房が相模原市の津久井湖近くにある。大行列の制作を取材できた。生活の1場面を表すジオラマだが一つの部品にあらゆる情報を加え、労を惜しまないもの作りにプロの凄さを感じた。ジオラマ制作の仲間が共同して小さな制作を描くチームワークに作者は共感を覚えた。

### わたしの押し花帳

山腰美香  
成安造形大学  
20歳  
滋賀県  
13分00秒



作者の決心は大学卒業後、一人暮らしを始める事だ。買いたくはないが、好きな洋服、靴を身につけて、わくわくする所へ出掛けたい。遊びたい。遊びたい。何にもない田舎を捨てて、出て行きたいのは、この地に二十歳の女の子に欲しいものはないからだ。田舎での押し花は一人で出来る押し花。そのエピソードを延々と語る。実は故郷の自然が好きなのだ。

### BAHAR IN WONDERLAND

Behrooz Karamizade  
36歳  
ドイツ  
16分00秒



社会ドラマ。ドイツは出稼ぎの労働者の憧れの国だ。この父親は密入国で入り込んだ。駅で娘がトイレの間に、父は警備隊に捕まってしまう。父とはぐれた娘は大都会のワンダーランドを彷徨う。鉄骨のビル、公園、レストラン。彼女は捕まり、父と再会できた。娘は父にささやく、「眼をつぶると相手は私が見えなくなるわよ」

### WIND

Robert Lobel  
30歳  
ドイツ  
3分49秒



強風が吹く砂浜の風景のアニメーション。人びとは風に対して斜めに傾いて活動する。オープンバーのカウンターで酒を飲む人も、背中や腕を背負った母親も。ペービーは風のように宙吊りになってしまっている。しかし実は地下に風を生かす装置があり、選手が交代の時一瞬皆へなへなになってしまうのだ。

### WELCOME TO BAVARIA

Mattias Kobmehl  
27歳  
ドイツ  
11分21秒



社会パロディドラマ。不法移民問題はEUの悩みだ。バイエルン州の国境警備隊員の仕事も大変だ。たった一人で国境を守っている。アフリカからやって来た黒人青年を取り調べているうちに親しくなっていく。しまにはトランペットの演奏とドラムのセッションが発展する。音楽には国境がないのだ。



# 東京ビデオフェスティバル2015発表会上映会

今回の最大イベントは「公開審査会」です。  
 全応募作品から選りすぐられた入賞30作品の、さらに厳選された優秀10作品が、グランプリ(ビデオ大賞)の審査対象作品となり、公開審査によって決定するスタイルです。  
 熱気溢れる議論で緊張感は会場の隅々まで広がり、審査委員の真剣な討議に参加者の視線は釘付けになります。  
 表彰式後の「交流会」は、どなたでも参加できます。世代を超えたコミュニケーションが広がる場として、毎年活発な意見交換がされています。  
 今後の作品づくりに欠かせないイベントです。

## 【 前回「東京ビデオフェスティバル2014」の発表・表彰式・交流会の様相 】

### 【トークフォーラム&公開審査】

トークフォーラムで審査委員が勢揃いして熱議



### 各賞の発表



### 【TVF2014発表・表彰式】



### ビデオ大賞発表



### 【交流会】



# 東京ビデオフェスティバル 2015

### 【会場へのアクセス】

JR京浜東北線・東急池上線・東急多摩川線  
 「蒲田駅」西口より徒歩約2分

**日本工学院専門学校 3号館 10F ホール**

〒144-8655 東京都大田区西蒲田 5-23-22 (2014年12月作成)

